

## 【みんなの医療統計 多変量解析編】 正誤表

(2020年11月6日現在)

本書籍におきまして以下の誤記載がありました。謹んでお詫び申し上げます。なお、お手元の書籍の刷数によっては訂正済みの場合がございます。ご了承ください。

### p.15 1～2行目

(誤) ウォーキングをした日としなかった日の体重の平均を比べてみましょう。

(正) ウォーキングをした人としなかった人の体重の平均を比べてみましょう。

### p.16 4～6行目

(誤) 同じようにして水を多くとった日ととらなかった日, カロリー制限した日としない日, ココナッツオイルをとった日ととらなかった日でも体重の平均を比べてみました。

(正) 同じようにして水を多く摂った人と摂らなかった人, カロリー制限した人としない人, ココナッツオイルを摂った人と摂らなかった人も体重の平均を比べてみました。

### p.16 まなぶ君のセリフ1行目

(誤) 水を多く摂った日

(正) 水を多く摂った人

### p.17 セリフ内

(誤) 水を多く摂った日は1点, 水を多く摂った日とウォーキングをした日は2点, 全部した日は4点といった具合です。

(正) 水を多く摂った人は1点, 水を多く摂った人とウォーキングをした人は2点, 全部した人は4点といった具合です。

p.17 表の下記の5つの赤丸の数値を、上から順に以下のように訂正します。

ID 1 : 3 → 2

ID 4 : 4 → 3

ID 6 : 0 → 1

ID 7 : 1 → 3

ID11 : 2 → 1

ID	Water	Walking	Cal	Oil	Score	Weight
1	1	0	1	0	3	52
2	0	1	1	0	2	55
3	1	1	0	1	3	50
4	0	1	1	1	4	48
5	0	1	1	0	2	53
6	0	0	0	1	0	65
7	1	0	1	1	1	58
8	1	0	1	1	3	52
9	0	1	1	0	2	59
10	1	1	0	1	3	53
11	1	0	0	0	2	56

これに伴い、p.20, 21, 24 の本文中数値にも訂正が入ります。

それに関しては、別添付の「p.17-24 数値訂正」のファイルをご確認ください。

p.97

(誤) 実は、ほとんどの回帰分析において、説明変数が連続変数の場合、説明変数も変換して正規分布に近づけた方が解析の精度が高くなることを次の例を用いてお見せします。

(ほとんどの回帰分析において、 を削除)

(正) 実は、説明変数が連続変数の場合、説明変数も変換して正規分布に近づけた方が回帰分析の精度が高くなることを次の例を用いてお見せします。

p.161 図内の文字 (各2か所)

(誤) 心筋梗塞あり (正) 死亡

(誤) 心筋梗塞なし (正) 生存

p.175 本文 1 行目

(誤) EZR の出力結果に戻ると, Age[T10-19] のオッズ比 0.70 は,

(正) EZR の出力結果に戻ると, Age\_cat[T10-19] のオッズ比 0.70 は,

p.175 本文 4 行目に以下の赤字を追加

(正) …有意差はありません。一方, age\_cat[T.50+] のオッズ比は 0.23 で P 値は 0.02 です。他の年齢のカテゴリーでは P 値はすべて 0.05 以上でした。この結果からは…

p.221 下から 5 行目の見出し

(誤) データを見ないモデルに入れる説明変数の決め方

(正) モデルに入れる説明変数をデータを見ずに決める